

平成21年10月23日(金)

●第1部/14:30～ [定員]150名 [会場]智恩寺方丈

●第2部/19:30～ [定員]300名 [会場]みやづ歴史の館

2部制/参加無料

丹後天橋立を主要な舞台とする能「丹後物狂」は、井阿弥(せいあみ)が作能し、世阿弥(ぜあみ)が改作した室町前期の作品です。本作が二十六世観世宗家観世清和氏により復曲上演される10月24日(土)に向け、地域の気運を高め、上演を永く地域財産とするためのイベント「丹後物狂を十倍楽しむ講演会」を開催します。

第1部

能「丹後物狂」への誘い

[時間] 14:30～16:40 (開場)14:00

[会場] 智恩寺方丈 (交通)KTR天橋立駅下車徒歩5分

プログラム

- 講座1 「『丹後物狂』の魅力が大いに語る」 14:40～15:10
講師：松岡 心平氏 (東京大学大学院総合文化研究科 教授)
- 講座2 「物狂能としての『丹後物狂』」 15:10～15:40
講師：天野 文雄氏 (大阪大学大学院文学研究科 教授)
- 鼎談 「能『丹後物狂』への誘い」 15:50～16:40
パネラー：松岡 心平氏、天野 文雄氏
進行：小林 健二氏 (国文学研究資料館 教授)

第2部

中世丹後と能楽
～室町時代の文化と芸能～

[時間] 19:30～21:40 (開場)19:00

[会場] みやづ歴史の館 (交通)KTR宮津駅下車徒歩10分

プログラム

- 講座3 「室町時代の丹後と芸能」 19:40～20:10
講師：小林 健二氏 (国文学研究資料館 教授)
- (スライド紹介) 20:20～20:30
「世阿弥の時代 ～肖像画・絵画・古文書などから～」
吹田直子氏 (府立丹後郷土資料館)
- ディスカッション 20:30～21:40
「中世丹後と能楽 ～室町時代の文化と芸能～」
パネラー：松岡心平氏、小林健二氏 (日本芸能史・能楽史)
伊藤俊一氏 (名城大学教授/日本中世史)
伊藤 太氏 (府立山城郷土資料館)
山下裕二氏 (明治学院大学教授/日本美術史)
進行：島尾 新氏 (多摩美術大学教授) / 吹田直子氏

主催 天橋立「能・丹後物狂」実行委員会
後援 京都府、宮津市、伊根町、与謝野町、京都新聞社、京都府観光連盟
協力 観世宗家、財団法人観世文庫、天橋山智恩寺、京都府立丹後郷土資料館

「丹後物狂」を十倍楽しむ講演会